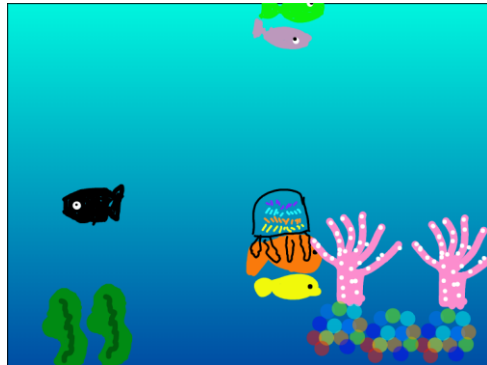
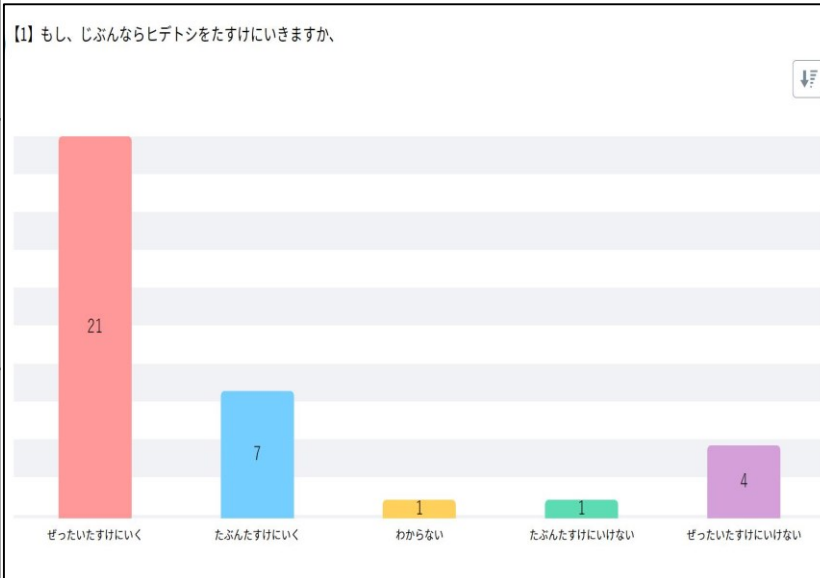


第2学年ICT活用実践事例

【タイトル】 ビスケットでスイミーの海の世界を描こう

教 科	国語	単 元	スイミー
活用するアプリ	Viscuit（ビスケット）	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動			授業の様子（写真・参考資料）
物語の叙述を基に、表現したい海の生きものの様子をワークシートに書き、Viscuitを活用して、動くスイミーの海の世界を想像しながら表現した。中間発表では、自分が工夫したところや発見したスキルを紹介し合ったり、単元末には、自分が工夫したところを話し合ったりし、表現スキルの向上についても図れるようにした。			
実践内容（教師の支援）			
事前にViscuitの操作方法について学ぶ時間をとる。活動のヒントとなるよう操作についての説明を掲示する。			
活用の効果			 【児童が作った作品】
試行錯誤しながらスイミーの絵の世界を表現する過程を通して、プログラミング的思考力を養う活動になった。			
活用時の留意点			 【作品を作成する児童の様子】
ワークシートに表現したい様子を書かせる際に、イメージを十分に広げ、表現した様子を具体的な言葉で書かせる。			

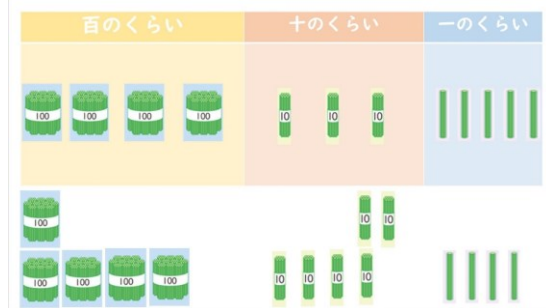
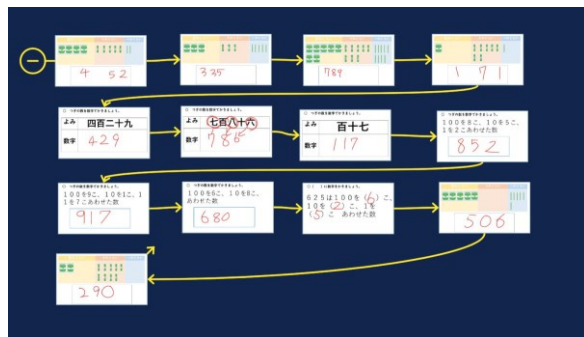
【タイトル】 友達を大切にするってどういうことだろう

教科	道徳	単元	ともだちやもんな、ぼくら
活用するアプリ	ロイロノート	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動 授業の導入で、逃げ遅れた友達を助けに行くかというアンケート調査をロイロノートで実施し、即時集計し、話し合うための補助材料として活用した。			授業の様子（写真・参考資料） 
実践内容（教師の支援） 事前にアンケートを作成し、ロイロノートで配付しておく。アンケート結果は、教師のタブレットからテレビに映し、結果を共有した。			
活用の効果 児童の考えがすぐに数値化され、互いの考えの違いが視覚化されたことで、それぞれの立場に立って、考えを深めていく活動へとつながっていくことができた。			
活用時の留意点 事前にアンケートを開いておくことで、アンケート実施から集計までがスムーズに行える。			

【授業の導入で実施したアンケート結果】			
---------------------	--	--	--

【授業の導入で実施したアンケート結果】

【タイトル】100をこえる数クイズを作ろう！

教科	算数	単元	かさ
活用するアプリ	PowerPoint, ロイロノート	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動 100をこえる数の学習の定着を図るために、タブレット上に100を超える数のまとまりをつくって数づくりを行い、数の問題を出し合う活動を行った。また、終末にロイロノート上で作成した問題を配付し、個のペースで学習の復習に当たった。			授業の様子（写真・参考資料）  【数のまとまりづくり】  【児童に配布した復習問題】
実践内容（教師の支援） PowerPointの操作画面で数のまとまりをつくるシートを配付し、児童が自分で数づくりが行えるようにした。また、PowerPointで作成した複数の問題を配付し、児童の学力に応じて問題解決に当たれるようにした。			
活用の効果 タブレット上に複数の問題を準備することで、個人差にも対応することができた。また、進捗状況をテレビ画面で把握することができるので、個への対応が図りやすい。			
活用時の留意点 問題づくりは操作画面で行う。			
教材等保存場所	ロイロノート 2学年資料		

【タイトル】CMにするお店の秘密を考えよう！

教科	生活科	単元	どきどきわくわく町たんけん
活用するアプリ	ロイロノート	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動 町探検に行って見付けた秘密やインタビューして分かったことをロイロノートのシートに書き出した。その資料を見合いながらどの内容をCMに採用するか話し合った。			授業の様子（写真・参考資料）  【話合いで活用した付箋シート】  【CMの内容について話し合う児童】
実践内容（教師の支援） 見学班ごとに共有ノートをつくり、個人で書き出した内容を共有できるようにした。			
活用の効果 共有ノートを活用することで、子供たちの意見の整理が容易になった。また、CMの大体の内容や順番を話し合う際、シートをつなぎ合わせながらCMの大筋を考えられ、作成が容易だった。			
活用時の留意点 友達の作成しているシートを触らないなどのルールの徹底が必要。			

【タイトル】CMをつくって町のしせつやお店のひみつをつたえよう！

教科	生活科	単元	どきどきわくわく町たんけん
活用するアプリ	ロイロノート	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動 CMの計画書を基に、各自で担当するCMの内容画像を挿入したり、文字入力や書き込みをしたり、秘密を説明する音声を録音したりしてスライドのCMを作成した。			授業の様子（写真・参考資料） 
実践内容（教師の支援） ロイロノートの使い方を黒板に掲示し、児童が使い方を確認できるようにした。			
活用の効果 共有ノート上でCMを作成することで、各自で作成したシートをつなぎ合わせすぐにCMにつくり直すことができた。自分たちで原稿を考えたり、どう伝わるかを意識しながら音声を録音したりする活動は、国語の活動との関連も深く、表現力の伸びにもつながった。			
活用時の留意点 音声を録音する際、最初と最後の音声が途切れてしまうことがある。何秒たったら読み始める、終了を押すなどの指導の配慮が必要である。			

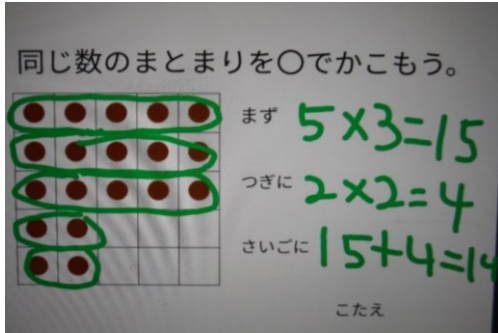
【児童が作成したCM】

【タイトル】 オンラインで町たんけん！

教科	生活科	単元	どきどきわくわく町たんけん
活用するアプリ	zoom	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動			授業の様子（写真・参考資料）  
地域の公民館や図書館の様子を知るために、施設で働く人にゲストティーチャーになってもらった。オンライン授業で自分たちが考えた質問をしたり、施設の様子を映像で紹介してもらったりして施設への理解を深めた。			
実践内容（教師の支援）			
施設の方に事前に質問内容を送っておく。zoomのスケジュールを組み、IDとパスコードを伝えておく。			
活用の効果			【公民館の方に質問している様子】
中央公民館とのオンライン学習では、実際に施設内の様子を映し出してくれたが、見るべき視点が定まり、気付いたことを進んでメモする児童が多かった。また、オンラインでの会話を通して、正しい言葉遣いを振り返る良い機会になった。			
活用時の留意点			
zoomは2回分スケジュールを組むとちょうど良い（1回分では足りない）。			

【公民館の方に質問している様子】

【タイトル】L字型に並んだものの数をかけ算を使ってもとめよう

教科	算数科	単元	かけ算(2)
活用するアプリ	ロイロノート	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ <u>まとめ</u>
児童の活動 L字型に並んだ物の数の掛け算を使った求め方を考える活動をした。同じ数のまとまりに注目して丸で囲み、掛け算の式を書き込めるようにした。			授業の様子（写真・参考資料）  【タブレットに書き込む児童の様子】  【タブレットで配付したシート】
実践内容（教師の支援） いろいろな考え方ができるように、同じシートを複数配付した。自力解決が難しい児童にはヒントカードを渡し、図を見て求め方が考えられるようにした。二つに分けて足す方法と全体からないところを引く方法があることを学習した。			
活用の効果 同じシートを複数枚配付することで、いろいろな求め方があることに気づき、他の求め方がないか考えようとする。			
活用時の留意点 (1つ分の数) × (いくつ分) となるように同じ数のまとまりでかこむ。シートを5枚配付し、考え方が五つあることを知らせる。			
教材等保存場所	資料箱→学内共有→R4年度→各学年→2年生→算数→かけ算		

【タイトル】EILSを活用したミニテスト

教科	算数科	単元	かけ算
活用するアプリ	EILS	活用する場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ
児童の活動 EILS（えひめ学習支援システム）を活用し、絵が表す九九の式を選択するミニテストを解く。			授業の様子（写真・参考資料） かけ算立式 算数 1 絵に合う正しいしきをえらびましょう。 (1) ○ 2×6 ○ 6×2 (2) ○ 8×3 ○ 3×8 (3)
実践内容（教師の支援） かけ算の構成の理解を深めるために、単元テストにおいて児童の正答率が低かった問題をミニテストにし、掛け算の学習理解の定着を図った。			
活用の効果 短時間で実施でき、採点機能もあるためすぐに答え合わせができる。			
活用時の留意点 選択式の問題の方が、採点等の機能を有効的に活用できる。			
教材等保存場所	EILS		

【EILSを活用したミニテスト】